

## 第 613 回：英語の研究に便利なウェブサイト (MS)

みなさんこんにちは。火曜日担当の MS です。今回の LA 通信が MS にとって今年度最後となります。今回は、英語を研究されている外大生のみなさんにとって役立つかもしれない、おすすめのウェブサイトをいくつかご紹介いたします。

はじめに、堀田隆一先生（慶応義塾大学）の「hellog～英語史ブログ」（堀田、2026）をご紹介します。英語にみられるさまざまな現象を、英語史の観点から説明していくという点がおすすめてです。今の英語にみられる現象がなぜ生じたのか、そしてどのように変化してきたのかを知ることの重要性とおもしろさを知ることができたのは、このブログのおかげです。毎日更新がされているのと、キーワードの検索ができるということと、毎回の記事に参考文献が掲載されているのが便利です。自分の気になるトピックの記事を見るのもいいですし、レポートで何を書くか困っている場合の引き出しとして利用するのもいいと思います。

次に、家入葉子先生（京都大学）のウェブサイトをご紹介します（家入、2026）。とくに皆さんにおすすめしたいのは、「研究・授業関連の投稿ページ」の項目です。定期的なセミナー開催および研究会のお知らせ、その他英語に関する重要な情報が掲載されています。英語関連の卒論またはレポートを執筆される際、「卒業論文・修士論文」（2025）にある文献リストを確認してみたいかがでしょうか。この文献は読んだが、次に何の文献を読めばいいかわからない、という状況を打開できるかもしれません。

最後に、高橋佑宜先生（神戸市外国語大

学）のウェブサイトをご紹介します（高橋、2026）。とくに、「授業関連」のタブから閲覧できるページがおすすめてです。たとえば、「日本語で英語史を学ぶための文献・リソース」の記事（2025a）では、英語史を勉強するうえで便利な日本語文献リストがあります。それぞれの文献の外大図書館の資料リンクに飛ぶことができるので便利です。ほかにも、論文の探し方についての記事として「英語史関連の論文の探し方」（2025b）もおすすめてです。余談にはなりますが、記事内で高橋先生がおっしゃっているように、外大生のみなさんは Cambridge University Press から出版されている書籍を図書館の蔵書検索経由でアクセスできることがあります。たとえば、The New Cambridge History of The English Language の Volume2 (Kytö and Smitterberg, 2025)、そして 3 (Beal, 2025) については、現在オンラインで閲覧が可能となっています。

最後になりましたが、一年間どうもありがとうございました。LA としてイベントを企画したり、LA 通信を執筆したりと、充実した一年間でした。これまで執筆した LA 通信が、外大生のみなさんの一助になっていれば幸いです。それでは。

## 参考文献

Beal, Joan C. 2025. The New Cambridge History of the English Language Transmission, Change and Ideology Volume 3. Cambridge: Cambridge University Press.

堀田隆一. 2026. 「hellog～英語史ブログ」.

## 第 613 回：英語の研究に便利なウェブサイト (MS)

Retrieved on January 27, 2026, from <https://user.keio.ac.jp/~rhotta/hellog/index.html>

家入葉子. 2025. 「卒業論文・修士論文」. Retrieved on January 27, 2026, from <https://iyeiri.com/803>

家入葉子. 2026. 「Yoko Iyeiri(家入葉子)」. Retrieved on January 27, 2026, from <https://iyeiri.com/>

Kytö, Merja., Erik Smitterberg. 2025. The New Cambridge History of the English Language Documentation, Sources of Data and Modelling Volume 2. Cambridge: Cambridge University Press.

高橋佑宜. 2025a. 「日本語で英語史を学ぶための文献・リソース」. Retrieved on January 27, 2026, from <https://ytakahashi.net/304>

高橋佑宜. 2025b. 「英語史関連の論文の探し方」. Retrieved on January 27, 2026, from <https://ytakahashi.net/1023>

高橋佑宜. 2026. 「Yuki Takahashi」. Retrieved on January 27, 2026, from <https://ytakahashi.net/>